

解 答 速 報

関西医科大学(後期) 英語

2020年 2月29日実施

- I**
- 1 being 2 (2) from (6) and (7) as
- 3 [3] way [4] how [5] in
- [8] so [10] he
- 4 keep

- II**
- 1 ① O ② X ③ X ④ X
- ⑤ X ⑥ O ⑦ O

- 2
- ・症状が生活の広範囲に渡って確認されること。
 - ・症状が6か月以上続いて、日常の活動に影響していること。
 - ・学習、人との関わり、感情の面で活動に制約があること。

- III**
- 1 ① X ② O ③ X ④ X
- ⑤ X ⑥ O ⑦ O
- 2 (1) エ (3) ア (4) キ (5) ク (6) オ

3 思考、感情、行動に関わる問題が連鎖的に生じること。

4 頭の中に染み付いた考えを取り除くこと。

5 CBTのセッションを通じて学んだ、ものの見方を再編する方法を、実生活でも応用すること。

<解説>

I

- 1 [活用変化]「空所(1)の動詞の形を適切なものに変えよ。もし形を変える必要がなければ、その単語をそのまま書け」
 空所を含む1文のおおよその意味は、『過干渉の子育て』は不適切な程度にまで親が関わることである。名詞 **parents** が意味上の主語となっていると考えられるので、**be** は動名詞にすればよい。
- 2 [空所補充]「空所(2),(6),(7)に、それぞれの文を完成させるのに最も適切な英単語を入れよ」
 空所(2) range from A to B 「A から B に及ぶ」という表現から、**from** を入れるのが適切。
 空所(6) between A and B 「A と B との間に」という表現から、**and** を入れるのが適切。
 空所(7) perceive O as C 「O が C だと思ふ」という表現から、**as** を入れるのが適切。
- 3 [文中語句整序]「四角括弧 [3]、[4]、[5]、[8]と、[10]内の語および語句を並べ替えて正しい英文を作れ。なお文頭の文字も大文字表記されていない。以下の * に来る語または語句を解答欄に書け」
- 3 : Andrea said she parented Makenzie [does / same / society / the / way], protecting her from the dangers of today's world.
 「アンドレアは世間の人々がするのと同じようにマッケンジーを育てて、今日の世間にある危険から彼女を守っていると行った」
 <<the same way SV ~ >>で「~するのと同じように」
 解答は、(Andrea said she parented Makenzie) the same way society does, (~)
- 4 : 'It [are / how / kids / makes / me / nervous]'.
 「子供の様子を見ると私は不安になるのです」
 It は形式主語で、it の後が make O C の語順となると考えて“makes me nervous”と並べる。その後、真主語となる間接疑問文として、how S V の語順で残りの語句を並べればよい。
 解答は、(It) makes me nervous how kids are(.)
- 5 : The parent ~ berated the university [a / delivering / for / in / not / the medication] timely fashion.
 「その親は~すぐに薬を渡してくれないといって大学を非難した」
 <<berate O for ~>>で「~を理由にOを叱りつける」
 解答は、(The parent ~ berated the university) for not delivering the medication in a (timely fashion.)
- 8 : They [do / for / much / so / tend / their child / to] that their children cannot ~
 「彼らは自分の子供に手厚い助けを与えがちなので、子供達は~できない。」
 <<so ~ that ...>>で「とても~なので...」
 解答は、(They) tend to do so much for their child (that their children cannot ~)
- 10 : She thinks [because / forced / he / is / it / partly / was] to be a self-advocate during his childhood.
 「これは一つには、彼が子供の頃に自己主張をするように躰けられてきたからである、と彼女は思っている」
 <<~ is partly because ...>> 「~は一つには...が理由である」
 解答は、(She thinks) it was partly because he is forced (to be a self-advocate during his childhood.)
- 4 [空所補充] 「2ヶ所の空所(9)に同じ英単語を入れて文を完成させよ」
 空所(9) : “~ isn't going to (9) him safe, isn't going to (9) him from making mistakes.” [第23段落]
 「~は彼を守ることができない、つまり彼が過ちを犯すことを防ぐことが出来ない」
 <<keep O from doing>>で「Oが~することを防ぐ、妨げる」。正解は、“keep”

Ⅱ

1 [内容一致・不一致問題] 「本文に従い、以下の文が正しければ“O”を、間違っていれば“X”の文字をそれぞれ自分の解答用紙に記入せよ」

- (1) O 「処方された ADHD の薬を今のところ服用している子供たちは、本文で説明されている新しい医療機器を使用できない」
第1段落第2文後半に、ADHD の子供を治療するための、非薬剤型の医療機器が「その障害(ADHD)への処方薬を現在服用していない7歳から12歳の子供たちのための治療法として市場に出る予定だ」とあるので、この文内容は正しい。
- (2) X 「本文で説明されているこの新しい医療機器は、コードレスでBluetoothを経由してスマートフォンと接続可能である」
第3段落第1文に「その機器はスマートフォンくらいの大きさであり、パッチに取り付けるコードがついている」とあるので、この文内容は誤りである。
- (3) X 「本文で説明されているこの新しい医療機器は、実際に ADHD の子供たちに何らかの治療効果がある。しかしながら、その効果は非刺激薬の効果よりはるかに劣る」
第4段落最終文に、その機器の効果は、「非刺激薬を使った際に見られる効果と同等であるように思われる」とあるので、この文内容は誤りである。
- (4) X 「本文で説明されているこの新しい医療機器には、副作用は一切ない」
第5段落第1文前半に「その研究は、何ら有害な事象を記録していなかったが、～を含むいくつかの副作用はあった」とあるので、この文内容は誤りである。
- (5) X 「この記事によると、ADHD の子供のほとんどは他の精神疾患も患う」
第9段落第1文に「こうした子供の 3分の1 は不安障害や気分障害のような他の障害を持つことがわかっている」とあるので、この文内容は誤りである。
- (6) O 「この記事によると、ADHD の子供が60人いれば、そのうち20人は大人になっても ADHD の症状を依然としてもち続ける」
第9段落第2文に「3分の1は症状を持ったまま大人になる」とあるので、この文内容は正しい。
- (7) O 「ADHD の治療に一般に用いられている刺激薬は、食欲の減退と心臓血管系の問題を引き起こしうる」
第10段落に「こうした薬剤は拒食症、成長不良のような副作用、さらには心臓血管系の副作用さえある」とあるので、この文内容は正しい。

2 [説明問題] 「本文によると、両親が専門家による ADHD の診断を子供に受けさせるかどうかを考えるきっかけになる3つのガイドラインとなる条件は何か。ガイドラインとなる条件は本文中の3つの文に書かれている。本文中の表現を用いて日本語で答えよ」

第8段落第1～3文に“～ it’s pervasive, so you see it at school and at home. It persists for longer than six months and it affects function. If their function is limited academically, socially, emotionally, ~” とある。この3つの文の内容をそれぞれまとめる。これらをまとめると以下の通り。

「症状が生活の広範囲に渡って確認されること」

「症状が6か月以上続いて、日常の活動に影響していること」

「学習、人との関わり、感情の面で活動に制約があること」

Ⅲ

1 [内容一致・不一致問題] 「本文に従い、以下の文が正しければ“O”を、間違っていれば“X”の文字をそれぞれ自分の解答用紙に記入せよ」

① X 「心理療法と薬物療法には類似点が多い」

第2段落第2文に「心理療法は、問題点を特定し解決法を作り出すために、心理学者やその他の訓練を受けた専門家が治療対象となる個人や集団とともに取り組むことを伴うという点で、薬物療法のような他の治療法とは異なる」とあるので、この文内容は誤りである。

② O 「現時点では、CBT以上に効果的だと思われる、精神疾患に対する他の治療法は存在しない」

第3段落第1文に「アメリカ心理学協会(APA)は、CBTを、心理学的治療法や精神薬物療法の中で最も効果的なものの一つである」とあるので、この文内容は正しい。

③ X 「CBTは個々の患者にとって必要なものに合わせて行われるため、共通した目標は存在しない」

第4段落第2文に「すべてのCBTの基礎となる共通した特徴は、望ましくない不健全な行動を変えるために、役に立たない問題含みの思考法を変えるという目標である」とあるので、この文内容は誤りである。

④ X 「CBTを行う際、軍人は自分のPTSDを克服するために戦場へ赴くことになるかもしれない」

第12段落第1・2文に「その次は、患者が(支援者や治療者と共に)問題を引き起こしているものに、それが何であろうとも、向き合う番である。(PTSDに向き合う退役軍人にとって、それは戦争の映像を見ることを意味するかもしれない。～)」とあるので、この文内容は誤りである。

⑤ X 「CBTでは、治療セッションにおいてセラピストと患者が問題解決に取り組むことはなく、問題について話し合うにとどまる」

第13段落第3文の後半、“rather than~”の部分で明確に「問題について話し合うだけではなく」と述べられており、この文内容は誤りである。

⑥ O 「CBTは多岐にわたる精神疾患に対して治療効果をもつが、それはこれらの障害には何らかの類似性があるからだ」

第16段落で、CBTで治療できる病気として不眠症、うつ、PTSDなどが列挙されており、文の後半ではその理由として極めて基本的な内容がそれらに共通していることが述べられているので、この文内容は正しい。

⑦ O 「精神疾患の症例の中にはCBTのみで治癒できると想定されているものもあれば、CBTと他の治療法を併用したほうがうまく治療できるものもある」

最終段落第1文では、CBTのみで各種の精神疾患をうまく治療できる人たちについて、第2文ではCBTと他の療法を組み合わせることで治療が最適となる人たちについて、述べられているので、この文内容は正しい。

2 [空所補充] 「空所(1),(3),(4),(5)に入れるのに最も適切な語を下の選択肢から選び、アからクで答えよ。」

(1) But there does seem to be a common starting place most psychologists and other therapists rely on: cognitive behavioral therapy

「しかし、心理学者や他のセラピストの大半が頼りにしている共通の出発点が現実に存在しているようだ。それは認知行動療法である」

(3) The theory behind CBT is that by reframing your thinking, you learn how to reframe behaviors and emotions, too.

「CBTの根底にあるのは、自分の考えを再編することで、行動や感情も再編できるようになるという理屈である」

(4) Other forms of psychotherapy take a less direct approach

「他の心理療法は、より直接的ではない方法を用いている」

(5) Psychoanalysis, for example, aims to promote better functioning more indirectly by encouraging emotional awareness and personality change.

「例えば、精神分析は、感情の自覚や人間性の変化を促すという、より間接的な仕方では機能を向上させるのが目的である」

3 [説明問題] 「下線部 (2)の表現の意味を、日本語ではっきりと簡潔に説明せよ」

第 6 段落第 1 文に「われわれの思考、感情、行動はすべて、互いに密接に関連した、いわば三角関係のなかに置かれている」とあり、この思考、感情、行動が下線(2)の “One” “the other” “the other” にそれぞれ対応している。これらをまとめると以下の通り。

「思考、感情、行動に関わる問題が連鎖的に生じること」

4 [説明問題] 「本文の表現を用いて、下線部 (7)の単語の意味を、日本語で簡潔に説明せよ」

第 11 段落第 1 文に “thought-ectomy” という語が登場するが、その説明は続く第 2 文にある。その 1 文(カッコ内は除く)のおおよその意味は、「私は一歩立ち入ってあなたが頭の中に染み付いた考えを取り除く手伝いをしているのです」である。ちなみに -ectomy は「切除」を意味する医学用語であり、mastectomy (乳房切除)、lobotomy (前頭葉切断術) といった語を知っておきたい。まとめると以下の通り。

「頭の中に染み付いた考えを取り除くこと」

5 [説明問題] 「(下線部 (8)で示された) “homework” として患者は何をするのか。本文中の表現を用いて、日本語で具体的に説明せよ」

第 14 段落第 1 文に “homework” という語が登場するが、その説明は続く第 2 文にある。その 1 文のおおよその意味は、「その個人がある状況で自らの考えを再編する方法を学んだ後、彼らはその戦略を実世界で用いることを実践するという課題が与えられる」である。ここからまとめると以下の通り。

「CBT のセッションを通じて学んだ、ものの見方を再編する方法を、実生活でも応用すること」

講評

- I [長文] (標準) 「ヘリコプター・ペアレントと子供の成長」に関する英文。全体的に語彙も平易。一部語彙・文構造が難しい設問もあるが、語句整序の選択肢数も昨年度より減少し、取り組みやすい。
- II [長文] (標準) 「電気刺激を用いた ADHD (注意欠陥多動性障害)の新しい治療法」に関する英文。本文は短めで、内容一致は取り組みやすいが、記述問題は基本的な単語の知識や表現の工夫が必要である。
- III [長文] (標準) 「CBT (認知行動療法)」に関する英文。昨年度より本文は長く、内容一致問題は該当箇所を見つけるのに少し苦勞するかもしれない。また、記述量が例年よりやや多く、表現を工夫しうまくまとめる必要がある。

2020 年度前期試験に引き続き、大問 3 題全てが長文問題。記述量は増えたものの、大問ごとの設問数は減り、取り組みやすくなった。大問数も昨年度後期試験より減り、素直な出題が多く、易しくなった。目標は 65%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せはメビオ ☎0120-146-156 まで

☎ 03-3370-0410

受付時間 8~20時 土日祝可

<https://yms.ne.jp/>

東京都渋谷区代々木 1-37-14



☎ 0120-146-156

携帯からOK 受付時間 9~21時 土日祝可

<https://www.mebio.co.jp/>

大阪市中央区石町2-3-12ベルヴォア天満橋